



ザックさん教えて!



ウェールズってどんなところ?

2月13日(日)に、イーグレひめじのセミナー室Aで、国際交流ふれあい教室「ザックさん教えて!ウェールズってどんなところ?」を開催し、29名が参加しました。通常、「国際交流ふれあい教室」は姫路市在住の外国人の方を講師にお迎えし、市民のみなさんにその方の出身国や地域、その文化を身近に感じていただくイベントです。今回は、2019年の姫路城とコンウィ城の姉妹城提携を記念した特別版として、ウェールズ出身で、岡山県在住のルイス ザックさんにウェールズやコンウィについて教えてもらいました。



まず、プレゼンテーションで、ウェールズやコンウィ城、イギリスのことを紹介してもらいました。また、簡単なウェールズ語の自己紹介や数の数え方も教えてもらいました。幅広い内容の発表で、プレゼンテーションの中には、たくさんの写真もあり、参加者のみなさんは興味津々に講師の話に耳を傾けていました。



次に、クイズを行いました。イギリスに関する問題が15問出題され、参加者は獲得ポイントを競い合い、高得点獲得者には景品が渡されました。問題は少し難しかったですが、イギリスに関する深い情報を得ることができました。

また、教室の後ろには、ザックさんのスライドから抜粋した写真やコンウィ城の写真を展示しました。参加者のみなさんにもイベント開始前やプレゼンテーションの合間に見てもらうことができました。

盛りだくさんの内容で、あっという間の2時間でした。新型コロナウイルスの感染が広がり始め、昨年度の開催は延期し、ようやく今回の開催に至りました。ザックさんも帰国を前に、ふるさとのウェールズの魅力を発信できることを喜ばれていました。今回の講座を通じて、参加者のみなさんがウェールズや姫路城の姉妹城であるコンウィ城に興味関心を持ち、身近に感じてもらえたら嬉しいです。

